

# 式 辞

校庭の樹木も新しい芽をふき、春の訪れを感じさせる陽春の佳き日に、多くのご来賓並びに、新入生の保護者の皆様方のご臨席を賜り、大分県立大分西高等学校 第五十七回入学式を、このように盛大に挙行できますことは、本校にとりまして、この上ない喜びであり、心から感謝申し上げます。

ただ今、入学を許可しました二百四十名の新入生の皆さん、入学おめでとようございます。大分西高等学校を代表しまして、皆さんの入学を心から祝福し、歓迎いたします。皆さん

は、九年間の義務教育を修了し、新たな高校生活に向けて、希望に胸を膨らませていることと思います。その気持ちをいつまでも忘れることなく、充実した高校生活を送っていただけるものと期待しています。

また、これまで、深い愛情を注ぎ、お子様を育ててこられた保護者の皆様にも、本日のご入学を、心からお祝い申し上げます。

本校は、昭和三十七年に、大分県立大分女子高等学校として誕生し、平成十五年に男女共学の進学系総合学科に改編し、大分県立大分西高等学校として新たな出発をしております。つまり、今日入学を許可した皆さんは、第十六期生として、伝統を受け継ぎながら、

新たな学校創りをするという重責を担うこと  
になります。

校訓は、「明優正強」であります。「明優」  
は、明るく優しく人に接つすること。「正強」  
は、正しく強く歩み続けることを意味します。  
そして、「夢発見・夢挑戦・夢実現」をスロ  
ーガンとして、生徒一人一人の努力と、教職  
員と一体となったチームワークで、今、大分  
西高校は、着実に前進しています。

現在は、グローバル化、情報化が急速に進  
展し、激しい変化と競争の時代です。我が国  
でも、世界に類を見ない速さで、少子高齢化  
が進行し、生産年齢人口が減少するなど、課  
題が山積しています。皆さんは、このような

二十一世紀を歩んでいくことになります。そこで、皆さんが高校生活を始めるに当たり、校長として確認しておくことがあります。それは、高校は義務教育ではないということです。授業に積極的に参加し、部活動や生徒会活動、ボランティア活動に、より一層取り組み、真剣に学校生活に邁進することが、これまで以上に求められます。高校生としての自覚を持って、責任ある行動をとることにより、大人への階段を上って行きましょう。

高校時代は、「自分さがしの旅」と言われます。今の自分に満足せず、変化を求め、苦しい時は、自分を成長させるチャンスと考え、新しいことに挑戦し、是非とも、やり遂げることで、人生を自らの力で切り拓いていくこ

とのできる、堂々たる人格を形成してもらいたいと、心から念願しています。

皆さんが高校生活を送る上で、私は校長として、勉強・部活動・生徒会活動など、皆さんが積極的に活動する場面を提供します。高校生活の主役は、皆さん一人ひとりです、多くの友人と切磋琢磨し、多くの汗と感動の涙を流し、保護者・地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、今日の入学式の感動を持ち続けて、「大分西高校に入学して良かった」と言えるような、高校生活を送っていただきたいと思います。

私の目の前にいる皆さんは、今、いい緊張感に包まれています。一瞬一瞬を大切にしてい

下さい。そして、前へ、前へと、進んでほしいと思います。目標がどんなに遠くても、たとえどんなにゆっくりとした歩みであつても、立ち止まることがなければ、前へ進むものです。

ここで、保護者の皆様をお願いいたします。本日からお子様をお預かりすることになりました。教職員一同、全力で、お子様の教育に邁進する所存でございます。今年、重点目標として、「互いに支えあう人間力の育成」、「自ら学ぶ主体性の涵養」、「総合学科の特色である課題研究学習の充実」を掲げております。本校の教育方針に対しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご来賓の皆様方におかれましては、何かとご多用な中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございました。また、多くの皆様方からは、物心両面にわたるご支援をいただいておりますことに、重ねて感謝申し上げます。今後も、大分西高等学校に、より一層のご指導、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成三十年四月十日

大分県立大分西高等学校

校長 野尻 明敬